

1. 山行名	表銀座から槍ヶ岳 長野県[燕山 2,763m、槍ヶ岳 3,180m]												
2. 実施日	2022年7月28日(木)~31日(日)3泊4日						交通機関:マイカー						
3. 参加人数	レベル:★★★★						参加:7名(男4/女3名)						
4. パートスタッフ	省略												
5. 参加メンバー	省略												
6. 費用	マイカー使用料:440km×10円×2台=8,800円、ドライバー謝礼:5,000*2*2台=20,000円、早朝加算:600×2台=1,200円、燃料代:440km×165円÷15×2台=9,680円、高速道路代:行5,040円×2台=10,080円、帰3,740円×2台=7,480円、(松本IC⇄圏央厚木)、駐車場キャンセル料160円(akippa)、駐車場4日分3,200円(タイムズb)、電車代2,310円(松本⇒穂高@330)、タクシー代:2,240円(松本駅⇒駐車場⇒松本駅)、17,080円(穂高駅⇒中房温泉8,540円/1台)、940円(松本駅⇒駐車場)、バス、電車代18,970円(上高地⇒新島々⇒松本@2,710円)、宿泊代:278,600円(燕山荘@13,800円、殺生ヒュッテ@12,500円、徳澤園@13,500円)、通信費:1,000円、カンパ金:405円 合計382,145円(一人当たり54,592円)												
7. 所要時間 GB...カイトブツはヤケイライによる。 ※このルートの歩行時間は山と溪谷(オライ)の方が妥当だった。	歩行時間				休憩時間				行動時間				
	日付	7/28	7/29	7/30	7/31	7/28	7/29	7/30	7/31	7/28	7/29	7/30	7/31
	GB	5:00	9:00	8:05	1:55	—	—	—	—	—	—	—	—
	計画	5:00	9:00	8:05	2:00	1:05	1:45	1:50	0:40	6:05	10:45	9:55	2:40
	実行	6:03	10:13	7:38	1:36	0:30	0:42	0:32	0:10	6:33	10:55	9:10	1:46
実行コースタイム記録													
◆7/28(木) 晴れのち小雨 マイカー タクシー JR タクシー 本厚木==圏央厚木IC==松本IC==松本駅==駐車場==松本駅==穂高駅==中房温泉——第1ベンチ——第2ベンチ 4:45 9:40 10:25 11:05~15 ——合戦小屋——燕山荘——燕山——燕山荘 13:20~40 15:20~40 15:40~55 16:15													
◆7/29(金) 晴れ/小雨/晴れ 燕山荘——大下りの頭——小林喜作レリーフ——大天井ヒュッテ——ヒュッテ西岳——水俣乗越——ヒュッテ大槍 5:00 6:05 7:40 8:40~50 11:25~45 13:15~25 15:35 ——殺生ヒュッテ 15:55													
◆7/30(土) 晴れ/雨/晴れ 殺生ヒュッテ——槍ヶ岳山荘——槍ヶ岳——槍ヶ岳山荘——殺生ヒュッテ——天狗原分岐——ノバ平——槍沢ロッジ 5:30 6:15 6:40~55 7:30 8:00~20 9:35~9:45 11:00~10 11:35~12:05 ——横尾山荘——徳澤園 13:40~50 14:50													
◆7/31(日) 晴れ バス 電車 タクシー 昼食 マイカー 徳澤園——明神——河童橋——上高地バスステーション==新島々駅==松本駅==駐車場==松本駅==松本IC== 7:30 8:20 9:05~9:12 9:15 双葉SA==圏央厚木==本厚木 14:00 16:30													
※本記録はヤマレコによるもので、概ね正確だが、所要時間の欄の歩行・休憩時間とは整合を取っていない。													
コースの概要、特記事項、反省事項等													
今回の山行を考えたのは、2021年8月頃で、マイカーで行き表銀座ルートを歩いて槍ヶ岳に登り、徳澤園に泊ることが目的だった。(徳澤園のソフトクリームを食べるのも目的だった。) この目的は達成できたが、歩くスピードが遅く迷惑を掛けた面があったかと思う。山行時はマズマズの天候で、良きメンバーと楽しく一緒にでき感謝します。 今回の山行は、松本駅近くに2台のマイカーを連続4日間駐車可能で、山小屋の確保ができれば山行の段取りはほぼ完了できたと考えてよかった。山行日の1ヶ月前に山小屋が全て確保でき、山行日2週間前に4日間連続して駐車できる駐車場が確定して段取りが終わった。 宿泊した山小屋は、3カ所共に山小屋グループが分かれており、燕山荘は、3/15からインターネットでの申込み、殺生ヒュッテは1か月前の9時からの申込み、徳澤園は2/1から電話での申し込みと山小屋グループにより予約方法に特色があった。人気の徳澤園は、4月に私たちが申し込んだ人数で満室と言われた。マイカーを駐車できる場所を探して予約駐車会社2社に登録をした。1社はキャンセルするとサービス料(駐車料金の10%)が戻らない。もう1社は、前日にキャンセルしても費用負担は無かった。													

7/12(火)には、コロナの第7波に入ったとテレビが騒いでいた。7/24(日)に燕山荘から電話があり、小屋のスタッフがコロナに罹患して7/23~7/27(水)まで山小屋を営業中止すると報告があった。7/26(火)に7/28(木)からは営業ができる連絡があった。燕山荘に宿泊できなければ、この山行は中止せざるを得なく薄氷の思いであった。この実施記録を作成している現在もコロナの第7波はピークを更新しており、何時まで続くのであろうか。

◆7/28(木) 歩行距離：約6km

マイカーで順調に走行して松本駅でHMさんと合流した。松本駅からマイカー2台とタクシーで予約してある駐車場まで行き、マイカーを駐車し松本駅まで取って返した。スムーズに事が運び、計画より2本前の松本駅発の電車に乗ることができた。松本駅で、タクシーを予約(穂高駅⇒中房温泉)したので、ロスがなく中房温泉まで行くことができ、計画より約1:30前に登山口を出発することができた。

北アルプス3大急登の一つである合戦尾根に取り付く。第1ベンチでの休憩をパスして、第2ベンチで休む。なるほど三大急登と言われるだけあって中々のもので、第2ベンチから2時間歩き合戦小屋に到着した。7/26の連絡で合戦小屋ではスイカの販売は休止すると言っていたが、販売をしており、一同は名物のスイカ(500円)を頬張る。

休憩を取って出発して直ぐは足が重たいものだが、どうも腿の筋肉が微妙に痛く、スピードが上がらない。スピードが上がらないまま、1:30で燕山荘に到着して宿泊の手続きをした。

荷物を軽くして燕山を目指したが、やはり腿の疲れでスピードが上がらなく、皆さんの後からノソソついて行き無事登頂した。

夕食時に燕山荘の社長から登山で一番気を付けなければならないことは、『転ばないこと』ですと言われ、改めてその言葉をかみしめた。

◆7/29(金) 歩行距離：約12km

4:30に朝食弁当を小屋で食べて、5:00に出発した。出発して直ぐに雷鳥の親子が歩いていた。小屋の周りの砂礫地にコマクサがびっしりと咲いており、歩を進めて砂礫地があると必ずコマクサが咲いており、目を楽しませてくれる。計画どおりの時間にヒュッテ西岳に到着して一休み。

またもや、ヒュッテ西岳を過ぎてから足が前に進まない。参ったなと思っていると、ゴロゴロと雷の音がしてきて、雨が降ってきたので、カッパを着て少し歩いたら雨が止んだ。今の時期は、午後になると雷が鳴ることが多い。暫く行くとほぼ垂直の梯子が連続してある。慎重に下れば問題ない。今考えると落石があるかもしれない所なので、ヘルメットが欲しいところであった。ヒュッテ西岳から4時間近くかかり殺生ヒュッテに到着した。

殺生ヒュッテに着けば、今回の山行はほぼ成功間違えないと安堵した。

明日、早朝に槍に登頂したいと小屋のスタッフに話したら、通常5:30から朝食のところを5:00少し前に提供してもらえることになり、ラッキーなことに小屋100周年のワッペンもいただいた。

明日の昼食弁当をお願いしたが、この小屋は翌日の昼食弁当は提供していないとのことだった。確か、HPで見たと思ったが、間違えだったようで、昼食は槍沢ロッジか横尾で注文することにした。

◆7/30(土) 歩行距離：約13km

4:50に朝食をして、5:30に小屋を出発した。必要のない荷物を小屋にデポさせてもらい、5日ぐらい前に槍ヶ岳に登頂したHMさんは小屋で待ち6名で出発して0:45で直下の槍ヶ岳山荘に着き休まず槍ヶ岳を目指した。

渋滞もしておらず、長い垂直のハシゴを登り0:25で山頂に到達した。

山頂でバチバチ記念写真を撮って、下山時も渋滞が無く山頂から約1時間で殺生ヒュッテに着いた。

荷物をザックに詰め込んで、気持ちの良いスタッフにお礼を言って徳澤園に向かった。

順調に歩を進め、槍沢ロッジで昼食を摂り、ラーメンなどを注文していた。この小屋は水が溢れんばかりに出ているので、ペットボトルの水(消毒済み雨水)を入れ替えた。

昼食を摂って2:40歩き目的の徳澤園に着き、宿泊予約を済ませて直ぐに一同は風呂に入った。

徳澤園は、山小屋というよりもプチホテルという感じで、快適な時間を過ごすことができた。

◆7/31(日) 歩行距離：約6km(合計約37km)

今日は、6:30出発予定だが7:00の朝食を食べ7:30に出発した。アップダウンのない道を1:00歩くと河童橋である。河童橋の上で記念写真を撮り、バスターミナルに着いてチケットを買ったら、何と計画の9:30のバスに乗ることができ、新島々で松本駅行の電車に乗換えた。松本駅前のそば屋で昼食を摂り、タクシーでマイカーをピックアップに向い、再度、松本駅に戻りメンバーをマイカーに乗せて本厚木に向かった。

《反省点》

1. 初日、2日目の後半にブレーキとなったのは、ザックの重さが原因だったと思うので軽量化を図る。(再認識)

2. 全ての小屋には、2回以上電話しているので、確認すべきことがあった。

①宿泊者は槍ヶ岳登頂のヘルメットは無償貸与で、水も無償で貰える。

②昼食弁当の提供のあるなし。